

# 学習支援ボランティア養成講座を実施しました！

2月の毎週火曜日の昼間に、外国籍の子どもたちのための学習支援ボランティア養成講座を実施しました。鈴鹿市教育委員会と一緒に学校や地域で、外国籍の子どもたちと一緒に本読みを聞いてあげたり、漢字を教えてあげたりというように学習を支える人を増やしたいと思い開催しました。

参加された23名の方は、真剣に他の人の話しを聞き、子どもたちに対して自分たちができることを話し合っていました。あっという間の講座でしたが、これからは、受講された方と共に学校や地域に根ざした活動を展開したいと思います。

学習支援についてご興味をお持ちの方は、鈴鹿国際交流協会まで、ご連絡ください。

## 2月2日

外国籍の子どもたちを取り巻く環境を教育委員会の臼杵先生に講演していただき、子どもたちの日本語力がコミュニケーションによって大きく伸びることを教えていただきました。その後、ワークショップで、自分たちでいったい何が出来るのか考えました。



## 2月9日

前回に引き続き、臼杵先生に日常生活の日本語から、学習のための日本語習得について市の学校内での取り組みを紹介していただきました。

その後、ワークショップで多様な背景を持つ子どもたちの支援について話し合いました。



## 2月16日

教育委員会の林先生に、外国人にとって分かりやすい日本語を、寸劇を交えて教えていただきました。

その後グループに分かれて日本人の保護者向けに書かれたお知らせを外国人にも分かりやすい形に直して発表しました。



## 2月23日

桜島小学校のエスペランサ教室で、1年生と4年生の授業を見学しました。エスペランサ教室の大切に行っていることは、正しい言葉遣いと同学年の仲間とのコミュニケーションです。授業を見て、子どもたちの学習に対する真剣さを感じることが出来ました。

